



子どもたちの健やかな成長に向けて

扇山小学校長 室 篤 宏

4月7日、元気な1年生を迎え平成28年度の教育活動がスタートしました。全校児童全員が「かしこく やさしく たくましく」成長するよう教職員一丸となって教育活動を推進してまいりますので、保護者・地域の皆様の更なるご支援とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

さて、「保護者アンケート」「児童アンケート」「教職員の自己評価」「学校関係者評価委員会」等のご意見を受けて、3月（1年生と転入された家庭には4月）に「扇山小学校をよりよくするために」を配布して平成28年度の学校経営方針をお示しいたしました。

そこで、下記のような具体的な教育活動を通じてお子様の「健やかな成長」を目指したいと考えておりますのでご理解をよろしくお願い申し上げます。

【確かな学力を定着させるために】

- ① 3年生以上の算数科で習熟度別学習を実施します。
- ② ICT機器（実物投影機等）の活用とノート指導を重点的に指導します。
- ③ 学習規律（学習ルール）について教員間で共通理解を図り、指導に活かします。
- ④ 家庭学習の取組について家庭と連携しながら取り組みます。
- ⑤ 放課後学習や長期休業中の「のびのび教室」を継続して取り組みます。

【自立の心を育成するために】（キャリア教育）

- ① 家庭や地域、関係機関と連携して「学ぶこと」や「働くこと」の意義と役割や「責任を果たすこと」の大切さを学ぶ学習活動を充実させます。
- ② 自己有用感（自分は役に立っている等）と自尊感情（自分はやればできる等）を育む指導の充実とマイノート（扇山小学校バージョン）を継続して活用します。

【豊かな心を育成するために】（道徳教育）

- ① 道徳授業の研究・研修に継続して取り組み、教員の授業力向上を目指すとともに子どもたちの徳性（道徳心）の向上につなげます。
- ② 「道徳の時間」において、道徳的な見方や考え方を深める手法を多様に取り入れ、子どもたちの徳性（道徳心）の向上につなげます。
- ③ いろいろな場面や状況に応じたあいさつができるよう「あいさつの仕方」を教えます。

【自ら律する心を育成するために】（生徒指導）

- ① 特別活動（学校行事・児童会活動・クラブ活動など）を通して、自己有用感の向上を図ります。
- ② 児童との対話を大切にし、いじめや問題行動の早期発見及び解決に努めます。
- ③ 28年度も「まずは教師から」を合言葉に「あいさつ」「時間を守る」「環境を美しく保つ」等について教師が規範を示し、指導します。

【体育活動を充実させるために】

- ① 縄跳びオリンピックとマラソン記録会（各学年同日開催）、体幹を鍛える運動や水泳・スキー教室の実施と柔軟性の向上に努めます。
- ② 教師の体育実技研修を実施し、体育授業を充実させる中で子どもたちの体力向上を目指します。

【子どもたちの安全確保のために】（安全教育）

- ① 交通安全指導の徹底や避難訓練の実施、まちcomiメールの活用など、家庭や地域・関係機関と連携し、子どもたちの「安心・安全」を守ります。
- ② 外交機関や外部講師を有効に活用し、薬物乱用防止、食育等々の教育の充実教育の充実を図ります。